

令和5年度 土浦日本大学高等学校通信制課程 外部評価結果

評価事項	<p>令和5年度の外部評価事項は、本校の教育活動を大きく3項目に分類した。</p> <p style="margin-left: 20px;">1. 学力向上に関わる評価 2. 進路指導に関わる評価</p> <p style="margin-left: 20px;">3. 学校生活に関わる評価</p> <p>これらの項目を、次の3項目にさらに分類して、外部評価委員の評価を受けた。</p> <p style="margin-left: 20px;">1. 計画立案などに対する自己評価が適切であるか。</p> <p style="margin-left: 20px;">2. 計画通りに実行されているかどうかについての自己評価は適切であるか。</p> <p style="margin-left: 20px;">3. 実行された教育活動に対する検証・点検についての自己評価は適切であるか。</p>
-------------	--

評価基準	<p>外部評価委員には、次のような基準で評価をお願いした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校内の自己評価は適切である ・学校内の自己評価は、もっと高い評価をすべきである ・学校内の自己評価は、もっと厳しい評価をすべきである
-------------	--

<< 評価表 >>

大分類	小分類	評価事項	評価結果
学力向上	計画立案	教育課程に基づき、指導目標・指導計画など学力向上に資する計画が、適切に作成されているかどうかについて、学校内の自己評価は適切である。	評価は 適切である
	実行の状況	生徒が主体的に学習に取り組むような指導や、生徒それぞれの状況に配慮した指導が計画案通りに実施されると共に、その指導記録が作成・保管管理され、評価や改善計画作成に活かされているかどうかについて、学校内の自己評価は適切である。	評価は 適切である
	検証・点検	教育施設、設備、指導教員の配置などが、学力向上に資する状況になっているか。また、教員の指導力の向上について計画的な対応がなされているかどうかについて、学校内の自己評価は適切である。	評価は 適切である
進路指導	計画立案	高校卒業単位を取得するための系統的な指導計画や学年毎の詳細な年間計画が、作成されているかどうかについて、学校内の自己評価は適切である。	評価は 適切である
	実行の状況	生徒の関心、意欲を高める指導や、単に進学や就職先の選択指導ではなく、広く職業観を醸成させ自己を確立させる指導が実施されると共に、指導評価記録の書類が適切に作成・保管管理され、評価や改善計画作成に活かされているかどうかについて、学校内の自己評価は適切である。	評価は 適切である
	検証・点検	進路指導に必要な情報が収集・集約され、適切に活用できる状態になっているか。生徒が情報収集するためのツールは適切な状況になっているか。生徒や保護者にわかりやすく情報を伝達すると共に、意見や要望を把握しているかどうかについて、校内の自己評価は適切である。	評価は 適切である

